

NEDO Pitch

第19回 “AR/VR 特集”

主催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

共催：オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会

運営支援：有限責任監査法人トーマツ

開催日：2017年8月29日（火）

開催場所：NEDO Incubation Center (NIC)

ミュージア川崎 5F (NEDO 川崎本部)

プログラム：

18:00~18:10 開会、テーマ概観（最新の業界動向及びトピックの共有）

18:10~19:50 NEDOピッチ5件

ピッチご登壇者概要	
TELEXISTENCE 株式会社	<p>TELEXISTENCE 株式会社は、“人が遠隔に存在する”方法を工学技術により提供しているベンチャー。</p> <p>将来的には、労働プラットフォームとして、誰もがどこからでも労働力を提供し、産業の生産性を劇的に向上させることを目標とする。</p> <p>2017年5月にシードマネーの調達を完了し、現在はプロトタイプの完成と事業提携に集中。遠隔体験、購買、機器操作、警備を潜在的な事業主軸として、事業会社と事業提携に向けた検討を進めている。</p>
株式会社人機一体	<p>株式会社人機一体は、「あまねく世界からフィジカルな苦役を無用とする」ことを理想として掲げる、立命館大学発ベンチャー。</p> <p>金岡博士のロボット工学技術と思想を武器に、その使命「マンマシンシナジーエフェクタを社会実装し、人が力学を自在に操るプラットフォームを確立する」を遂行する。同社は、その技術力と思想を具現化する「人が思い通りに操作する人型重機」を開発。それを人機一体の象徴として、そこから派生する「人が思い通りに操作するロボットプラットフォーム」を社会実装し、事業化する。</p> <p>これまで、リアルテックファンドからの資金調達、NEDO からの補助金、滋賀銀行・京都信用金庫・日本政策金融公庫からの融資、複数の事業会社との共同研究開発を行っている。今後も、事業会社との連携を進めていく予定。</p>
株式会社リトルソフトウェア	<p>株式会社リトルソフトウェアは、脳波やバイタルデータを感情に翻訳し、「見える化」するリトルAI（感情認識人工知能）と、ヒト型ブレインプラットフォームを開発している、研究開発型ベンチャー。</p> <p>「感性モジュールロガー」アプリを活用することで、感情をリアルタイムに見える化するだけでなく、感情の予知または状態の予兆まで検知することも可能。</p>

カディンチェ株式会社	<p>カディンチェ株式会社は、研究開発型 IT ベンチャー企業として設立され、VR 用プラットフォームや VR 視聴アプリ、配信関連技術などの開発力を強みとしている。</p> <p>Web プラットフォーム「PANOPLAZA MOVIE」は、VR コンテンツの投稿・配信のための充実した機能と優れたカスタマイズ性を備え、企業が VR 配信事業を立ち上げる上で必要なプラットフォームの導入・運用を容易にする。</p> <p>プラットフォーム・ソフトウェアは、既に約 10 社での活用実績がある。</p>
株式会社 Synamon	<p>株式会社 Synamon は、VR/AR/MR 領域を主軸に、最新のテクノロジーが普及した世界への進化の加速を目指すスタートアップ。現在は、直感的な操作により複数人で体験可能な VR 空間を提供する、VR 空間構築ソリューション「NEUTRANS」の開発・提供している。</p>

19:50~20:15 まとめ・閉会

20:15~ 名刺交換会